

# News Release

平成 24 年 10 月 5 日  
株式会社日本政策投資銀行  
代表取締役社長 橋本 徹

## 東町漁業協同組合に対し、 「地域元気プログラム」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、東町漁業協同組合（本社：鹿児島県出水郡、代表理事：長元信男）に対し、「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みとして、平成 22 年 5 月に開始したものです。南九州支店では、『南九州を「食・健康・環境」の先進地域へ』をテーマに、鹿児島県および宮崎県の企業に対して、情報面・資金面でのサポートに取り組んでいます。

東町漁業協同組合は、養殖ブリの取り扱いで日本一の規模を誇る漁業協同組合です。養殖業界初の HACCP(※)認証取得（加工施設）に象徴される徹底した品質管理や、オリジナル飼料の導入による生産コストの低減・品質の均一化といった取り組みを通じ、安心・安全で高品質の養殖ブリを安定供給できる仕組みを整えています。

本件は、こうした東町漁業協同組合の高い意識に基づく経営戦略・生産体制を業界の先進的かつ模範的取り組みとして評価した上で、水産分野として初めて「地域元気プログラム」の対象として認定し、融資を実施したものです。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後も地域の成長に資する事業を積極的に支援してまいります。

(※)「HACCP」：「Hazard Analysis Critical Control Point」の略。食品の原料の受け入れから製造・出荷までのすべての工程において、危害の発生を防止するための重要ポイントを継続的に監視・記録する衛生管理手法のこと（厚生労働省 HP より引用）。

### 【お問い合わせ先】

南九州支店 業務課 電話番号 099-226-2666